

データシート

Aruba Virtual Intranet
Accessクライアント

セキュアなリモート・ネットワーク接続

Aruba Virtual Intranet Access (VIA) クライアントは、家庭や一時サイトで、または移動中に企業グレードの接続性を必要とするユーザー向けのセキュアなVPNサービスです。

VIAはGoogle Android、Apple iOS、MacOS、Linux、Windowsのソフトウェア・ダウンロードとして提供されており、企業向けトラフィックを終端させるセキュアで最適な接続を自動的にスキャン、選択するハイブリッドIPsec/SSL VPNクライアントです。専用ハードウェアを必要とする従来型のVPNとは異なり、Arubaは、既存のArubaセキュア・インフラストラクチャ上にVPNサービスを直接統合することで、アーキテクチャと管理を合理化します。

ミリタリーグレードのセキュリティを実現するために、VIAは、ArubaOS Advanced Cryptography (ACR) モジュールの使用時にSuite B暗号をサポートします。この配備モデルでは、モバイル・デバイスまたはデスクトップ・ワークステーションは、公開情報、機密情報、非公開情報を処理するネットワークにセキュアにアクセスできます。

ARUBAOSと管理の統合

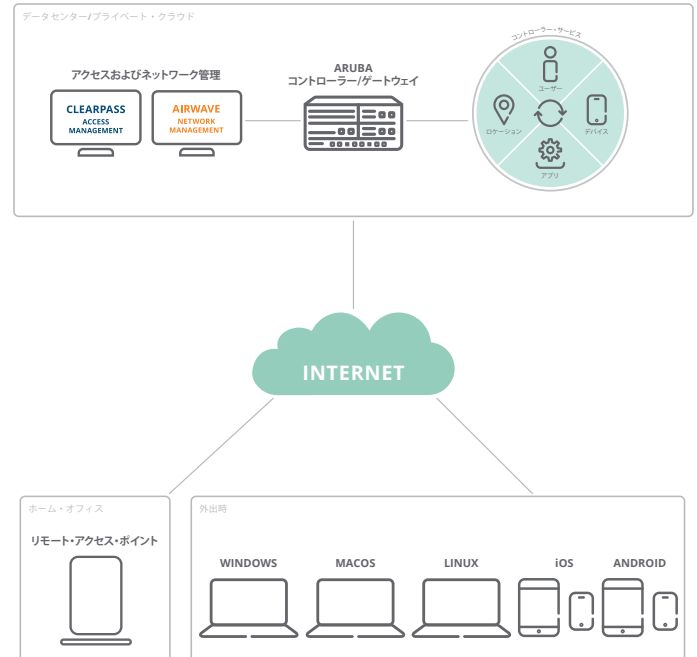
VIAは、Arubaコントローラーから直接ダウンロードするか、既存のソフトウェア管理プラットフォームからプッシュできます。追加のハードウェアや設定なしでコントローラーに接続し、ソフトウェア更新と設定更新を直接受信することができます。

自動的なIPSEC接続

外出先のビジネス・ユーザーは、多くの場合はホテル、空港、カフェ、4G/LTE、3Gセルラー・ネットワークを経由して社内リソースに接続しますが、そのためには社内リソースとの間で安全なリンクを確立する必要があります。一般的な従来型VPNでは、別のソフトウェアを起動し、複雑なログイン・プロセスを実行しなければなりません。

しかし、VIAは完全にWi-Fiアウェアです。家庭用のWLAN、4G/LTE、3Gネットワークや公共のWi-Fiネットワークなどの非企業ネットワークから、データセンターへのVPNオンデマンド接続を自動的に起動します。接続や認証は、複雑なログイン操作なしで透過的に行われます。

リモート・ネットワークング・ソリューション



主な特長

- Arubaコントローラーおよびゲートウェイとの直接統合により、VPNサービスを合理化
- VPNユーザーは、WLANで使っている認証情報を認証に利用可能
- ユーザー・ロールに基づくアクセス・ポリシーを動的に適用

SSLフォールバックでカプセル化されるIPSEC

VIAは、VIA対応デバイスとデータセンター内のArubaコントローラーとの間で通信の安全性を確保するために、標準的なIPsecプロトコル・スイートを使用します。そのため、クライアントがネイティブIPsecで実現できる最高速度で接続を行うことができます。IPsecによる直接接続がファイアウォールでブロックされる場合、VIAはIPsecパケットをSSLヘッダー内にラップするため、社内ファイアウォール経由で安全な接続を確立することができます。

シームレスなシングル・サインオン・エクスペリエンス

無線LAN (WLAN) のユーザーを認証するときと同じモバイル・デバイス認証情報を使用してVIAユーザーを認証することができます。VIAは、これらの認証情報を使用することで、ユーザー名とパスワードを確認することなくバックグラウンドのユーザーを自動的に接続します。

この自動接続機能により、ユーザーの作業習慣を変えることなく、常に同じ方法で接続と認証を行うことができます。認証方式を追加する必要がある場合は、ユーザー名とパスワードまたはトークンによる従来の方式を採用することもできます。

拡張ロールベースのアクセス

VIAクライアント・ソフトウェアは、ローカルとリモートのどちらのネットワーク・アクセスにも、ロールベースの同じステートフル・ファイアウォール・ポリシーを適用します。そのため、エンドユーザーはどこからでも同じようにネットワークにアクセスできます。また、同じエンド・ポイントでも、ネットワークにログインする場所によって別々のアクセス・ロールとポリシーを使用するように設定することもできます。

幅広いトラブルシューティング方法のサポート

VIAに標準装備されたロギング/診断機能により、複雑なツール類を操作することなく、接続に関する問題をリモート環境からトラブルシューティングできます。必要な場合は、クライアント・ログをサポート・チームに電子メールで送信して詳細を調べてもらうことができます。診断ツールには、接続ログ、システム情報、検出されたWLANネットワークのリスト、詳細な接続テストが含まれます。

対応セキュリティ・プロトコル

- 暗号化：AES-GCM-128、AES-GCM-256、AES256、AES192、AES128、3DES、DES
- ハッシュ：SHA-256、SHA-384、SHA1-96、MD5、SHA2-256-128、SHA2-384-192
- 認証：事前共有キー、RSA、RSA、ECDSA、
- ICカード
- Diffie-Hellmanグループ：Group 1、Group 2、Group 14、ECDH Group 19、ECDH Group 20
- IPSec IKEv1、XAUTH、v2

認証オプション

- ユーザー名/パスワードと証明書による多要素認証
- ICカード

フォーワーディング・モード

- トンネル・モード：すべてのトラフィックはArubaコントローラーで終端します。
- スプリットトンネル・モード：非企業（インターネット向け）トラフィックはコントローラーをバイパスして宛先に直接送信されます。

対応クライアント・オペレーティング・システム

- iOS 4.2、5.0、6.0、7.0、8.0、9.x、10.x
- MacOS 10.6、10.7、10.8、10.9、10.10、10.11、10.12
- Android 4.x、5x、6.0、7.0
- Windows 7、8、8.1、10（32および64ビット）
- Windows Vista（32および64ビット）
- Linux：
 - Ubuntu 12.04、14.04、16.04（32および64ビット）
 - CentOS 6.3+
 - RHEL 6.3+
 - Debian 7

注：上記のいずれかのオペレーティング・システムを実行するデバイスがサポートされます。つまり、Microsoft Surface ProやAndroidを実行するAmazonタブレットはサポートされますが、Microsoft SurfaceやAmazon Kindleデバイスはサポートされません。

ハードウェア要件

- 900MHz以上のプロセッサ

RAM

- 256 MB
- 100MBのハードディスク空き容量

対応するARUBAコントローラー/ゲートウェイ

- 7200シリーズ
- 7000シリーズ
- M3コントローラー・モジュール搭載の6000シリーズ
- 3000シリーズ
- 600シリーズ

VIAのSUITE B暗号サポート

機密性の高いネットワーク配備向けに、VIAはRFC 4869 (IPSec向けのSuite B暗号化スイート) に対応しています。VIAのSuite Bは、オプションのArubaOS ACRモジュールの使用時に有効になります。

注文情報 ¹	
パーツ・ナンバー	説明
ユーザー単位ライセンスをコントローラー間で移譲可能	
JZ148AAE	Aruba LIC-VIA per VIA Client License E-LTU このライセンスにより、Aruba VIA VPNクライアントからVPN終端向けのユーザー/セッション単位のファイアウォール・サービスが可能になります ²
以下のArubaコントローラーにはコントローラー単位ライセンス適用の必要あり	
JW488AAE	Aruba LIC-620-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 620 License E-LTU Controller
JW489AAE	Aruba LIC-650-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 650 Cntrlr License E-LTU
JW490AAE	Aruba LIC-651 PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 651 Cntrlr License E-LTU
JW491AAE	Aruba LIC-3200-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 3200 Cntrlr License E-LTU
JW492AAE	Aruba LIC-3400-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 3400 Cntrlr License E-LTU
JW493AAE	Aruba LIC-3600-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 3600 Cntrlr License E-LTU
JW494AAE	Aruba LIC-M3-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba M3 Cntrlr License E-LTU
JW495AAE	Aruba LIC-7005-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7005 Cntrlr License E-LTU
JW496AAE	Aruba LIC-7010-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7010 Cntrlr License E-LTU
JW497AAE	Aruba LIC-7024-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7024 Cntrlr License E-LTU
JW498AAE	Aruba LIC-7030-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7030 Cntrlr License E-LTU
JW499AAE	Aruba LIC-7205-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7205 Cntrlr License E-LTU
JW500AAE	Aruba LIC-7210-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7210 Cntrlr License E-LTU
JW501AAE	Aruba LIC-7220-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7220 Cntrlr License E-LTU
JW502AAE	Aruba LIC-7240-PEFV Controller Policy Enforcement Firewall for Aruba 7240 Cntrlr License E-LTU
JW538AAE	Aruba LIC-ACR-8 Controller Advanced Cryptography 8 Session License E-LTU
JW539AAE	Aruba LIC-ACR-32 Controller Advanced Cryptography 32 Session E-LTU
JW540AAE	Aruba LIC-ACR-64 Controller Advanced Cryptography 64 Session License E-LTU
JW541AAE	Aruba LIC-ACR-128 Controller Advanced Cryptography 128 Session License E-LTU
JW542AAE	Aruba LIC-ACR-256 Controller Advanced Cryptography 256 Session License E-LTU
JW543AAE	Aruba LIC-ACR-512 Controller Advanced Cryptography 512 Session License E-LTU
JW544AAE	Aruba LIC-ACR-1024 Controller Advanced Cryptography 1024 Session License E-LTU
JW334AAE	Aruba TACT-PEFV Virtual Mobility Controller Policy Enforcement Firewall License E-LTU

¹ ソフトウェア:90日間のサービス(サポート契約により延長可能)。

² 注記:PEFVライセンスはVIA VPN終端にも使用されます。ただし、PEFVは特定のコントローラーに紐付けされ、ライセンス数はコントローラーのユーザー数に応じて増減します。一方、LIC-VIAライセンスはVIAユーザー単位であり、特定のコントローラーに紐付けされません。このライセンスは、コントローラー間で移譲可能です。PEFVとは異なり、LIC-VIAは一元的なライセンスングに対応しており、AOS 8.x配備内のモビリティ・マスターまたはマスター・コントローラーによる管理が可能です。

